

仕様書

1 業務名

広島市農業振興センタービニールハウス用環境制御装置設置業務

2 履行場所

広島市安佐北区深川八丁目30番12号 広島市農業振興センター敷地内ほ場

3 委託期間

契約締結の日から令和8年6月30日まで

4 業務内容

(1) 数及び大きさ

幅7m×奥行14mのビニールハウス（以下「ハウス」という。）1棟に、ハウス環境制御装置一式を導入する。

(2) 場所及び取付位置

別紙1のとおり、広島市農業振興センター（以下「本施設」という。）敷地内ほ場にあるハウスに設置する。なお、装置の取付位置等については、事前に発注者及び受注者間で協議の上、決定するものとする。

(3) 導入するハウス環境制御装置等

ア 環境制御装置

株式会社ニッポー製「灌水NAVI」及び「飽差mini」を設置し、当該装置の稼働に必要な配管工事及び電気工事を行う。

(ア) 制御項目：側窓、かん水、細霧冷房を制御できること。

(イ) 測定項目：ハウス内の温湿度、飽差、ハウス外日射量を測定できること。

(ウ) データ収集機能：既設クラウド通信（株式会社ニッポー製「アイファーム・クラウド」）を通じ、PC等でデータの閲覧、記録・分析が可能であること。

(エ) センサー設置：ハウス外部に日射センサー、ハウス内部に温湿度センサーを設置し、これらすべての装置を制御可能であること。

(オ) 側窓換気装置：東都興業株式会社製電動カンキットトランス盤及び電動カンキット（左右側面に各1台、計2台）を設置すること。

(カ) かん水制御：配管に電磁弁を設置し、タイマー制御、日射比例制御、手動切替が可能であること。

(キ) 装置構成図・配置図：別紙2及び別紙3のとおりとする。必要に応じて固定資材を用い、操作性・安全性に配慮して設置すること。

イ 細霧冷房システム

株式会社ニッポー製「飽差mini」を設置し、既設高圧ポンプに接続する。必要な配管工事及び電気工事を行う。

(ア) ミストシステムは、ハウス内部の十分な範囲を冷却できること。

(イ) 既設細霧冷房用ポンプ（100V）と連動させること。

(ウ) 上記環境制御装置により制御されること。

(4) 性能要件

幅7m×奥行14mのハウス全体に対し、適正な管理・制御・データ収集が可能であること。必要な機能は、事前に発注者、施設管理者及び受注者間で協議の上、決定するものとする。

(5) 外部配管の設置

ハウス内部のかん水設備と既設給水管を接続する外部配管を設置する。設置位置は、事前協議により決定する。

5 一般事項

(1) 業務従事者は、内容に応じた必要な知識及び技能を有すること。

(2) 特許権等の第三者権利を使用する場合、その責任は受注者が負う。

(3) 作業日時・方法等は、事前に発注者、施設管理者及び受注者間で協議し決定する。

(4) 受注者は、関係法令に基づき従業員の安全衛生管理を行う。

(5) 作業中は整理整頓を行い、危険箇所には必要な安全措置を講じる。

(6) 第三者が存在または立ち入るおそれがある場合、危険防止措置を講じる。

(7) 業務に起因して建物・器物に損傷を与えた場合、受注者の責任と負担で補修する。

(8) 導入装置等に異常が認められた場合、速やかに発注者へ報告する。

6 報告事項

(1) 現場責任者及び作業員の住所・氏名を事前に通知する。変更時も同様とする。

(2) 業務完了後、速やかに業務実施報告書を作成し、施工写真を添付して提出する。

7 費用の負担等

本業務に必要な機材その他一切の物品は、すべて受注者の負担とする。

8 その他

(1) 本施設は幅広い年齢層の者が利用するため、作業時間外においても安全確保に配慮する。

(2) 業務施工にあたっては、発注者及び施設管理者の指示に従う。

(3) 本仕様書に定めのない事項または疑義が生じた場合は、発注者及び受注者間で協議の上、決定する。